

<p><b>【技術の名称】</b>                  スリムヘッド工法                  ー高強度鉄筋（基準強度：590～685N/mm<sup>2</sup>）を用いた杭頭接合工法ー（改定）</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第06-06号 改                  性能証明発効日：2007年7月3日</p> <p><b>【取得者】</b>                  新日本製鐵株式会社                  株式会社テノックス</p>
--	--

**【技術の概要】**

本技術は、鋼管杭頭部の鋼管内側に配置した高強度鉄筋を接合鉄筋とし、基礎フーチング内に埋め込むことによって、鋼管杭頭部と基礎フーチングとの接合部を構築する工法である。本工法は、高強度鉄筋を用いることによって、杭頭接合部の耐力の確保ならびに杭頭部における配筋工事の確実な施工を可能にしている。本技術は、2006年7月4日に(財)日本建築総合試験所 建築技術性能証明 第06-06号として性能証明されたものであり、今回の改定では、接合鉄筋として NSDP600 を追加している。

**【技術開発の趣旨】**

鋼管杭頭部に接合鉄筋を用いる場合、設計応力によっては、鉄筋本数が多くなり、基礎フーチングでの柱主筋、基礎梁主筋、ベース主筋等の配筋が煩雑となり、コンクリート打設に支障を来す場合がある。本工法は、これらの問題の解消を意図して開発したものである。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する設計指針に従って設計した高強度鉄筋を用いる鋼管杭頭部と基礎フーチングとの杭頭接合部は、設計で保証すべき短期荷重時の耐力を有し、設計指針で定める終局耐力を有すると判断される。

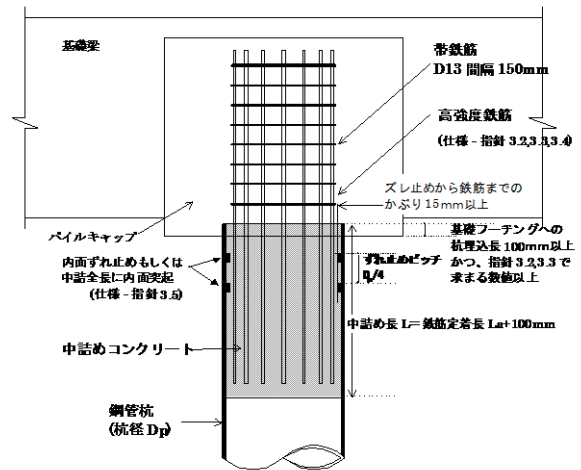


図-1 スリムヘッド工法部材構成図



写真-1 交番載荷試験状況

**【本技術の間合せ先】**

新日本製鐵株式会社 担当者：坂本 俊彦  
 〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号  
 株式会社テノックス 担当者：石川 雅博  
 〒107-8533 東京都港区赤坂六丁目13番7号NE 赤坂ビル

E-mail：sakamoto.toshihiko@nsc.co.jp  
 TEL：03-6867-6863 FAX：03-6867-4931  
 E-mail：isikawa-m@tenox.co.jp  
 TEL：03-3582-5168 FAX：03-3582-4714